

学習に役立つ 展示品のご案内

(展 示 品 一 覧 表)

小学3年生 Ver.2
教科書《大日本図書》関連単元を表示



京都市青少年科学センター

〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町13
TEL075-642-1601 FAX075-642-1605

展 示 品 一 覧 表

番号	展 示 品 等	階	展示品の学習への効果など	小3教科書単元 (大日本図書) 太字は強い関連
001	チョウの家 	屋外	日本で一番大きいチョウ, オオゴマダラなど沖縄でしか見られないチョウを見ることができます。卵から幼虫, サナギ, 成虫になるまでの様子を実際に見て学習できます。特に金色のサナギには感動してもらえそうです。《公開時間が決まっています。》	● こん虫をそだてよう ● しぜんのかんさつをしよう(2)
002	カブトムシの家 	屋外	夏の人気者カブトムシをたくさん見ることができます。カブトムシの家ではできるだけ自然に近い環境をつくって育てています。ここでは成虫を実際に手にとって観察学習してもらえます。《夏季のみで公開時間が決まっています。》	● こん虫をそだてよう ● しぜんのかんさつをしよう(2)
003	屋外園 植物 動物 	屋外	屋外園には200種以上の植物があり, 四季折々の花などを観察することができます。また, 植物の育つ環境のもと昆虫などの小動物のようすを観察することができます。時計下の「屋外園案内掲示板」や館内のマルチビジョンでは, その時期に見ごろの植物を紹介しています。	● しぜんのかんさつをしよう(1) ● 植物をそだてよう(1)(2)(3)(4)
004	屋外園 日時計 	屋外	屋外園の芝生広場北東隅にあります。日時計は太陽の動きによって棒の影が変わっていき, その時の時刻を示しますので, 太陽の動きと影のでき方の関係を学習するのに適しています。展示場3階の展示品「太陽の動き」も御覧ください。	● 太陽のうごきと地面のようすをしらべよう
008	屋外発電機 	屋外	大きな鏡で太陽の光を反射させて太陽電池に集めると, 池の中にある小便小僧がオシッコを飛ばしたり, ロボットがバーベルを上げ下げしたりするので, 太陽光発電が実感として捉えられます。また, 水力や風力による発電も見ることができます。電気をつくる仕組みが学習できます。	● 風やゴムのはたらきをしらべよう ● 光のはたらきをしらべよう
012	さかさ鏡 	2	あら, ふしぎ! 自分の姿がさかさにうつります。普通, 鏡は自分の姿をそのまま映し出します。しかし, 鏡を何枚か組み合わせることによって思わぬ自分の姿が鏡の中に現れます。この鏡では自分の姿がさかさに映ります。そのわけを考えると鏡のはたらきが, よくわかります。	● 光のはたらきをしらべよう
017	曲面鏡 	2	表面の形のちがった曲面鏡でクイズ形式の実験ができます。ふくらんだ形の鏡やへこんだ形の鏡の曲面鏡, ここに自分の顔を映すと, どのように見えるでしょうか。顔が細長く見えたり, 横に広がって見えるから不思議です。鏡の形状による光の反射のしかたを学習できます。	● 光のはたらきをしらべよう
018	波面鏡 	2	表面の形の変わる波面鏡でいろいろな実験ができます。ボタンを押すと, 鏡が, 波打つようにいろいろな形に変化し, 鏡の前の自分の姿が細長く見えたり, 横に広がって見えるから不思議です。表面の形の変わる波面鏡でいろいろな実験ができます。	● 光のはたらきをしらべよう

019	鏡のマジック 鏡の 組み合わせ		2 角度を変えられるようになっている2枚あるいは3枚の平面鏡の中に自分が何人いるでしょう。鏡の角度を変えていくと、どんどん増えて、たくさんの自分が映し出されるから不思議です。左右が逆に見える鏡もあります。鏡の角度によって、反射のしかたが変わるのだと気がつきます。	●光のはたらきをしらべよう
020	半球鏡		2 半球の形をした鏡にうつる世界はどんな世界でしょう。とても広い範囲を映し出していることに驚いてしまいます。道路脇のカーブミラーや自動車のドアミラーなどに広い範囲を見ることのできる鏡として応用されていることが理解できます。	●光のはたらきをしらべよう
021	パタノスコープ		2 多くの平面鏡をはり合わせたパタノスコープ。足形のところに立ってみると、たくさんの自分の顔が見えます。声を出してみるとその声のはね返ってきます。また、2人並んでのぞいてみると、相手の顔が映ります。光や音の反射について学んだことを確かめることができます。	●光のはたらきをしらべよう
075	チョウのふしぎ		2 チョウとガはどこがちがうの？チョウのオスはどうしてメスを見分けるか？はねの表裏はなぜちがうの？などチョウについてのさまざまな疑問に答えます。このような学習を通して、チョウをはじめ昆虫の生活と環境への関心を高めることができます。	●こん虫をそだてよう ●しぜんのかんさつをしよう(2)
076	はねの表裏 のちがい		2 チョウの中には、はねの表と裏で色やもようがまったくちがうものがあります。ルリタテハは鳥からねらわれた時、広げていたはねを閉じます。はねの裏の色やもようはまわりの景色ととてもよくにているので、鳥に見つかりません。はねの表裏にちがいがあることの効果を学習します。	●こん虫をそだてよう ●しぜんのかんさつをしよう(2)
077	チョウのからだ		2 アゲハチョウを例にチョウのからだの特徴である眼、口、はねについて写真パネルで説明しています。あわせて顕微鏡で実際に見ることが出来ます。ふだん何気なく見るチョウにもこんな秘密があるのに驚きます。チョウなど昆虫の生活と環境との関わりに眼を向けることができます。	●こん虫をそだてよう ●しぜんのかんさつをしよう(2)
078	チョウの一生		2 自然では観察しにくい昆虫の卵・幼虫・蛹・成虫の各段階をアゲハチョウを素材にした観察教材を視聴することによって学習することができます。このような活動を通して、チョウのように変態する昆虫の発生に興味を持たせ、昆虫や生物への関心につなげていくことができます。	●こん虫をそだてよう ●しぜんのかんさつをしよう(2)
079	京都で よく見られる チョウ		2 京都にはおよそ100種類のチョウがいます。チョウは海や山脈などがあると自由に往来できません。京都に棲むチョウも長い間に、食べ物や気候など環境にあわせて変化(進化)し、特産のチョウになったと考えられています。チョウなど生物の生活と環境への関心を高めます。	●こん虫をそだてよう ●しぜんのかんさつをしよう(2)
080	元素のつくる 世界		3 地球上のあらゆる生命や物質は90種類の元素からできています。例えば“金属の仲間”では電気を通す通さないや磁石に付く付かないものが調べられます。また、元素がお互いに結びついたり、混ざりあったりすることによりいろいろな物質ができていていることを理解できます。	●豆電球にあかりをつけよう ●じしゃくのふしぎをしらべよう

083	光の池		<p>3 ボタンを押すと赤い光線がまっすぐに出てきます。光線の通り道にレンズや鏡を置くと光線はどのように進むでしょうか。光線が折り曲げられたり、はね返されたりしながら進むことが分かります。光を的に当てる遊びを通して、レンズや鏡のはたらきについて学ぶことができます。</p>	<p>●光のはたらきをしらべよう</p>
087	太陽の動き		<p>3 太陽の光でできる棒の影は時刻や季節によって変化します。地面に垂直に立てた棒の影は、時間の経過と共に変化し、影の先端を結んだ線(日影曲線)は季節によって違った形を示します。実際には時間をかけて調べなければ分からないことが、ここではすぐにわかります。</p>	<p>●太陽のうごきと地面のようすをしらべよう</p>
134	NKS磁石		<p>3 とても強力な磁石で、鉄片を離れたところから引きつけます。まずはその強さを体感してください。この磁石はとても力が強いので、磁石の強さや磁石の極と向き、磁石の及ぼす力の広がりなど磁石の持つ性質がよく分かります。磁石についての理解を深めたり確かめたりできます。</p>	<p>●じしゃくのふしぎをしらべよう</p>
138	電気と磁気のワンダーランド(台上展示)		<p>3 導線に電気が通ると磁界ができ、逆に導線のそばで磁石を動かすと電気がおこる。電気と磁気の不思議な関係です。この台上では、電磁石、電流と磁界、発電機と変圧器、そして電気ブランコと電磁誘導などの展示品を使った実験によって電気と磁気のおもしろさを考えます。</p>	<p>●豆電球にあかりをつけよう ●じしゃくのふしぎをしらべよう</p>